

**BREEZER** 

**2022**



[www.breezerbikes.jp](http://www.breezerbikes.jp)



# Weaving a history of over 40 years from the first modern mountain bike



BREEZERを立ち上げて40年以上が経ったいま、改めてこれまでの経緯を振り返ってみる。

1977年にBREEZERを始めて以降、自分が考えうる一番優れた自転車を提供することがゴールだった。

自転車は、この世に多くをもたらす乗り物だ。

それは与えるエネルギーを何十倍にして返してくれる、人々にとって最も効率的な移動手段である。

新しく素晴らしいバイクを作る上で、少ないペダル入力で最大の動力を導き出すことが一番重要である。

私は長年を通して、良いバイクを手に入れるために最新の素材や数千ドルという大金が必要ないことに気づいた。

快適な乗り心地をもたらす人間工学デザイン、

そして自転車をぐんぐんと前に突き動かす軽快なステアリングやペダリングに基づいて開発に着手する。

フレームはまるでパネのように振動を吸収してくれることだろう。

そして幾多のディテール調整とリファインを経て、その自転車は完成する。

ペダリングという我々の力の源が精度の高い自転車に加わった時、それこそが喜びが溢れてくる瞬間だ。

BREEZERのバイクは、まるで内から力が湧いてくるかのように躍動する。

あなたの笑顔が我々のゴールだ。これまででも、そしてこれからも。

Joe Breeze

As Breezer comes into its over 40th year I've been reflecting on what it's come to represent.

From the brand's beginning, in 1977, my goal has been to offer the best possible riding experience.

The bicycle has a lot to offer the world.

Humankind's most efficient mode of transport, it gives back in spades the energy we put into it.

In creating new iterations of this wonderful machine,

the trick is to derive the best results from our precious few watts of pedaling energy.

I've discovered over the years that the best riding experience needn't require space-age materials and thousands of dollars.

It starts with ergonomic geometry that creates a lithe ride, effortless steering and a pedaling position that beckons you forward.

A frame should be a lively spring, with a spritely feel.

After myriad further details and refinements, the bike is ready for you.

When our personal power resource – pedaling – couples with a spot-on design, well, that's when joy emerges.

A Breezer jumps forward as if powered from within.

Your smile is my goal. Always has been, always will be.

Joe Breeze

History of

# BREEZER<sup>B</sup>

Established 1977

B  
03

## 1974

Joe Breezeは、ロード・レースフレームをデザインし、フレームビルディングをはじめた。

## 1976

史上初のオフロードダウンヒルレース「REPACK」が、10月21日に開催される。10人のライダーが参加し、全員が「klunker(クランカー)」と呼ばれる1930年-40年代製のSchwinn Bicycleを改造した車体を使用した。

## 1977

世界初のオフロードレース用自転車「BREEZER」を設計し、製作。これをREPACKレースで自らが最初に使用し、見事優勝する。

## 1978

ジョーはさらに9本のフレームを追加製作。どれもかつて見たことがない素晴らしいものであり、これらは現代のマウンテンバイクの源流となった。この中の1台はアメリカのスミソニアン博物館に「世界初のMTB」として展示されており、1台は大阪の自転車博物館に展示されている。

## 1982-85

「シリーズIII」として、さらに多くの台数を設計、製作する。

## 1986

自身初となるアルミでのマウンテンバイクを設計する。これは当時アルミの自転車製造に定評のあったミネソタ州のアメリカンバイシクル社にて製造された。

## 1983

ジョー含む12人で、世界初のマウンテンバイクレースの運営組織NORBA(the National Off Road Bicycle Association)を設立。彼がNORBAのロゴをデザインした。世界初のマウンテンバイクドロップパーシートポストシステム「HITE LITE」を設計。

## 1980

ユニクラウンフォークを設計。これは翌年、Gary Fisherが自身のブランドとして初めて手がけたMTBに組み込まれた。

## 1995

390gの超軽量リム「the Breezer Backdraft rim」を開発。リム内側の余分な部分を除去することで生まれた。

## 1991

「Lightning」、「Thunder」、「Storm」を設計し、BREEZERとしてマウンテンバイクのフルラインをスタートさせる。これらのモデルは高品質で定評のあった日本の工場にて製造された。

## 1993

標準のリアドロップエンドの2倍の強度で1/2の重量となる「the Breeze-In dropout」を開発。自身初となるコンパクトフレームのロードバイク、「Venturi」を発表。

## 1988

初代Mountain Bike Hall of Fameに選ばれる。他にはMike Sinyard, Gary Fisher, Tom Ritcheyなども選出されている。

## 1997

自身初となるフルサスペンションMTB「Twister」を発表。これにはSWEET SPOT™のユニファイドリアトライアングルデザインが採用された。また、チューブの断面形状をDの字にすることでさらなる強度をもたせた「D'fusion」というチュービングテクノロジーを発表。クロモリ及びアルミに採用する。

## 2002

「Transportation for a Healthy Planet-自転車は健やかな地球のための素晴らしい移動手段である」という考えのもと、ブランドを再出発。ラインナップの全てをコンピューターバイクに切り替え再びスタートを切る。

## 1996

NEXUS内装7段を使用したコンピューターバイク「Ignaz X」を発表。そのスタイルと名前はSchwinn Bicyclesの創立者であるIgnaz Schwinnに敬意を表し名付けられた。

## 2008

「Uptown 8」がBicycling Magazineのエディターズチョイス「Best Commuter Bike」に選ばれる。BREEZERブランドは、アドバンススポーツ社と業務提携する。

## 2009

「Uptown 8」がBicycling Magazineで再びBest Commuter Bikeに選ばれる。

## 1998

カリフォルニア州のマリン郡で提唱される「移動手段としての自転車」という考え方に強い関心向け始める。

## 2010

アドバンススポーツ社の協力のもと、再びMTBをラインナップに加える。モデル名は「Lightning」、「Thunder」。一方で「Uptown 8」は3年連続となるBicycling MagazineのBest Commuter Bikeを受賞。

## 2013

新たなリアドロップエンドを導入し、自身で初となるベルトドライブを採用した自転車「Beltway」を開発。続いて「Beltway Infinity」がBicycling MagazineのBest Commuter Bikeに選ばれる。

## 2017

40年のキャリアの中で初となるグラベル/アドベンチャーロード「Inversion」「radar」を新たにリリース。開発のために1年間母国を離れ、経験のすべてをつぎ込んだ製品で新たなマーケットへ挑む。製造工程における熱処理の手順まで一切の妥協をすることなくこだわられたフレームは、かつて自身が作り上げたMTBを連想させる抜群の強度と乗りごこちを形にした。

## 2014

「Repack」「Supercell」の2モデルの投入でフルサスペンションMTBのマーケットに再び挑戦。これらには運動力学の専門家とともに開発された新たなサスペンションの仕組み「M-LINK」が採用されている。さらに「Beltway Elite」がBicycling MagazineのBest Commuter Bikeに選ばれる。通算でBREEZERの自転車が選ばれたのは6度目となった。

## 2019

新たなグラベルロードとしてロードプラスに位置する「Doppler」さらに翌々年にはブースト規格採用のアドベンチャーロード「Radar X」、フルリジットMTBとして生まれ変わった「Thunder」をリリース。ブランド創立から40年を超えてなお、新たなモデルを世界へリリースし続けている。

## 2011

今度はUptown InfinityがBicycling MagazineのBest Commuter Bikeに選ばれる。初となるカーボンバイク「Cloud 9」を開発。

B  
04

# Contents

07 Inversion

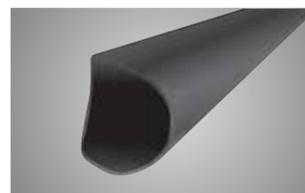
09 Doppler

11 Radar

13 Thunder

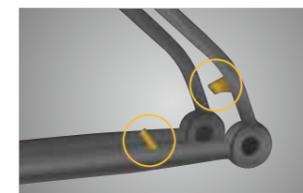
## BREEZER TECH

### D'fusion Tubing



D'fusion Tubingはヘッドチューブ周りのような負荷が集まる部分に、ユニークなd形状のチューブを用いたチュービング。このチュービングによりライダーに伝わる衝撃を減らし、フレーム剛性を強化させることが可能となった。チューブ断面でいうDの字の平らなセクションは一方の曲線セクションの負荷を拡散する動きをし、疲労のリスクを減らす。これらの技術はヘッドチューブ、トップチューブ、ダウンチューブにとどまらず、チェーンステーやシートチューブにも使用されている。このチューブを使用することで、見た目や重量に影響を及ぼす大げさな補強の必要もなく、スマートかつ軽量のフレームを仕上げる事が可能になっている。

### Apex Disc Mount



リアブレーキキャリアがシートステーではなくチェーンステーに取り付けられている構造、これをApex Disc MountまたはApex Force Transfer (AFT)と呼ぶ。シートステーに比べ径が太いチェーンステー上に位置することで、ディスクブレーキの制動力を余すことなく受け止めることが可能になり、また一方でシートステーのデザインの自由度は高くなる。このことは騒音のリスクを軽減することにもつながり、また2つのステー間に位置することで、外的な干渉からも安全に守られ、トラブルに悩まされることも少なくなる。

### Breeze-in Dropouts



1993年の開発当初から、もはやJoe Breezeのアイコン的存在でもあるBreeze-In Dropoutは、標準的なドロップアウトの倍の剛性があり、重量は半分だ。また、集合する2つのステーは限界までリアアクスル軸に近づけ伸ばすことができ、チューブ形状は限りなく理想の形状に保たれる。今日では当たり前になっている、このようなドロップ形状はBREEZERがパイオニアである。このドロップアウトによって変速のフィーリングやホイール交換の効率も格段に良くなるだろう。もちろんライドの質も。



フレームチューブには日本で製造されたものを採用している。自転車業界内で一般的に使用される「熱処理された鉄管」ではハイドロフォーミング製法で作られるD'fusion Tubingを実現することは困難だった。昔からフレームビルディング中の微調整が感覚的で容易に出来ることから非調熱鋼を好んだ。フレーム溶接後に全体を熱処理する工程は、熱収縮によって発生する歪みをあらかじめ計算をしてビルドする必要があるので非効率的だが、全ては最上のライドフィールのためなので労力は惜しまない。

オフロードでの走破性や積載性についてフォーカスされることが多いが、オンロードでの走行性能にも一目の価値がある。1mを超えるロングホイールベースと極めて低いBB下がり(Sサイズで78cm!)は低重心化と相まって優れた直進安定性と高速巡航性を実現。まさに遥か彼方へ移動する際の相棒として心強い味方ということだ。

from Joe Breeze



Inversion Team frame set  
Sage / Burnt Orange

# Inversion

舗装された道が目从前からなくなった時、そこには新しいライドの楽しみが待っている。



Inversionは、マウンテンバイク乗りのためのロードバイクといってもいい。溶接部が美しく処理された、D'fusion Tubing採用のダブルバテッドのクロモリフレームで、142x12mmスルーアクスル用に改良したオリジナルドロップアウトを採用しており、BREEZERのテクノロジーが全て盛り込まれた、実にマルチなドロップバーアドベンチャーバイクだ。フォークはフルカーボンで100x12mmスルーアクスル仕様。テーパータイプのヘッドチューブを採用しており、あらゆる地形に対して快適なライディングが可能。タイヤクリアランス

は38Cまで装着可能で、D'fusion Tubingが採用されたクロモリフレームは最適化された長いヘッドチューブに接合され、友達とロードを走る時でも、シクロクロスレースやグラベルレースで走るときでも、常に快適な乗り心地を提供する。

Inversionは「ロード」バイクという概念を壊していくはずだ。

## Inversion Team frame set

Prices  
¥159,500(フレームセット) (税抜価格 ¥145,000)

Sizes  
45cm, 48cm, 51cm, 54cm

Color(s)  
Sage / Burnt Orange

## from Joe Breeze

大きな特徴としては取り外しが容易なアルミ製の泥除け(cafégレードのみ)と、チェーンステーを補強したフラットマウントディスクブレーキが採用されている。ハイパフォーマンス指向のInversionとツーリング指向のRadarのちょうど間に位置するラインナップとなる。InversionやRadar同様ボトルケージマウントが計5つあり、フェンダーの上からも設置可能なラック用のマウントも与えた。

往年の日本のモーターサイクルメーカーのスクランブラーを彷彿させるフェンダーとクラシカルなカラーリングは、オンオフ問わず高い走破性をもつDopplerのタフなイメージにぴったりである。



Doppler Pro  
Aurora Black



Doppler Café  
Deep Blue

# Doppler

どれだけ荷物を積んでも落ち着きがあって、決して安定感を失わない懐の深さ。



Dopplerは650Bホイールを搭載しブルベやツーリングにより適したモデルだ。650Bはブルベ好きの中ではここ10年の間秘密裏に愛用されてきたが、グラベル走行においてはここ最近のトレンドとなった。700Cに比べ十分なエアボリュームを与えることができ、エアクッション効果と荒れた路面での優れたトラクションに明らかな利点があるためだ。分かりやすく言うと700×30Cあたりと同じタイヤ外形で倍近いエアボリュームが得られることになる。また、小径ゆえに重装備ツーリングや荒れた路面での走行に対して理想的な剛性をもたらすホイールと言える。

フレーム設計はInversionやRadarと比べてより伝統的なジオメトリとなっており、ツーリングに焦点を当てたドライブトレインと融合することでハイレベルな機能性をもたらす。

Dopplerは、重い荷物はもちろん、荒れた路面による振動も、わがままな目的地も、すべて受け止めてくれる。

### Doppler Pro

Prices  
¥195,800(完成車) (税抜価格 ¥178,000)

Sizes  
49cm, 52cm, 54cm

Color(s)  
Aurora Black

### Doppler Café

Prices  
¥148,500(完成車) (税抜価格 ¥135,000)

Sizes  
49cm, 52cm, 54cm

Color(s)  
Deep Blue

Radarは世界中の多くの未舗装道も含めて、旅することに適したアドベンチャーバイクだ。Expert/Caféはクイックリリースホイールを採用しているが、20年以上前から流通している135cmのディスクハブがどこでも入手しやすく選択範囲も広いというのがその理由。Radar Xではブースト規格を取り入れ最大限の剛性を持たせている。RadarシリーズはBB下がりが75mmと低く、低重心で直進安定性が高い。パンニアをつけるクリアランスも充分にありたくさん荷物を積載した際の走行安定性が高いのもポイント。

from Joe Breeze



Radar X  
Matte Black

# Radar

**Radarに乗って、行きたいところ、思いつくままにタイヤを転がしてみたい。**



Radarシリーズはダブルパテッドのクロモリで構成されるフレームとフォークにはラックマウントはもちろんのこと全部で5つのボトルケージ台座を装備。街乗りから本格的なバイクパッキングまであらゆるシチュエーションをカバーする最適なチョイスになるだろう。

従来のRadarシリーズから派生して昨年新たにラインナップに加わったRadar X。前後スルーアクスルを採用しているだけでなくフレーム剛性を高めるためにMTBでは主流となりつつある前後ブースト規格を採用しタイヤサイズは最大700x52cまで許容する新世代モンスタークロス。ダウンチューブ、トップチューブ、シートステイ、フォークのラックマウントを拡充し内装ドロップ

パーシートポストも取付可能となっている。対してRadar Expert/Caféはユーザーレベルでのメンテナンス性、補修パーツの入手のし易さを考慮し前後QR仕様を採用。ホイールの自由度も高く、2.1インチのオフロードタイヤを装着するだけのクリアランスも確保している。Expertグレードではワイドレンジのリアスプロケットを採用、フロントは46x30のチェーンリングを採用し、急な上り坂や下り坂、また目一杯荷物を積んだ状態であっても完璧なギア調整が可能になっている。

Radarはあなたをあらゆる場所へ連れて行ってくれる最高の相棒だ。

## Radar X

Prices  
¥219,780(完成車) (税抜価格 ¥199,800)  
Sizes  
45cm, 48cm, 51cm  
Color(s)  
Matte Black

## Radar Expert

Prices  
¥148,500(完成車) (税抜価格 ¥135,000)  
Sizes  
45cm, 48cm, 51cm  
Color(s)  
Cherry Cola

## Radar Café

Prices  
¥118,800(完成車) (税抜価格 ¥108,000)  
Sizes  
45cm, 48cm, 51cm  
Color(s)  
Matte Cool Gray



Radar Expert  
Cherry Cola



Radar Café  
Matte Cool Gray



Thunder  
Gray / Burnt Orange

# Thunder

## Joe Breezeが現代に残す クロモリリジットマウンテンバイク。

BREEZERが誇るリジットマウンテンThunder。パブルバテッドクロモリ管を採用し148mmブースト規格用に設計されたリアエンドにはスルーアクスル用に設計されたドロップアウトを採用。クロモリバイクの弾力性を存分に生かした高剛性フレームとなっている。フォークダボの他にダウンチューブ裏、シートステイとグラベルバイク並みにダボ穴を多く装着することでバイクパッキングとの相性も良い。フルリジットだが振動吸収性の高いタイヤとフレーム設計で、アップダウンのあるトレイルもリニアにトレースする。ドロップバーシートポストも備え付けられているのでフリーポジションに対応。

近年のフルリジッドMTBの進化とトレンドを組み込み、ドライ&マッディコンディションのトレイルと対話するために生まれたThunderは、あらゆるフィールドで最高のBuddyになってくれるだろう。



### Thunder

Prices

¥228,800(完成車) (税抜価格 ¥208,000)

Sizes

15", 17", 19"

Color(s)

Gray / Burnt Orange

	Inversion Team frame set	Doppler Pro	Doppler Café	Radar X
Price:	¥159,500 (フレームセット)	¥195,800 (完成車)	¥148,500 (完成車)	¥219,780 (完成車)
Sizes:	45cm, 48cm, 51cm, 54cm	49cm, 52cm, 54cm	49cm, 52cm, 54cm	45cm, 48cm, 51cm
Color(s):	Sage / Burnt Orange	Aurora Black	Deep Blue	Matte Black
Frame:	Breezer D'fusion fully-butted chromoly steel, tapered head tube, BB92, 142 x 12 through-axle dropouts	Breezer butted-chromoly steel, 44mm headtube, BSA Threaded BB, 142 x 12	Breezer butted-chromoly steel, 44mm headtube, BSA Threaded BB, 142 x 12	Breezer butted chromoly steel, BSA threaded BB, Boost 148mm through-axle
Fork:	Full-carbon disc, tapered steerer, 12mm through-axle w/rack, fender & side bottle mounts	Chromoly disc, 1 1/8" rack / fender & side bottle mounts, 100 x 12	Chromoly disc, 1 1/8" rack / fender & side bottle mounts, 100 x 12mm through-axle	Chromoly disc, rack / fender & side bottle mounts, 110 x 15mm through-axle
Crankset:		Oval 300, 48/32T	Forged 1X, 40T	FSA Comet Modular, 38T
Bottom Bracket:		Praxis BSA M24	Sealed-bearing, BSA	FSA Mega Exo BSA stainless
Front Derailleur:		Shimano Tiagra		
Rear Derailleur:		Shimano Tiagra	Shimano Deore, long cage	SRAM APEX, long cage
Shifters:		Shimano Tiagra, 2x-10-speed	Shimano Deore, 10-speed	SRAM APEX-1, 11-speed
Cassette:		Shimano HG500, 11-34 10-speed	Shimano HG500, 11-42, 10-speed	SRAM PG-1130, 11-42T, 11-speed
Chain:		Shimano CN-4601 10-speed	Shimano HG54	KMC X11
Wheelsset:		650B WTB ST Light i23 disc, tubeless compatible, 14g SS spokes, 32H	650B x 32H Alex OP21 disc, tubeless compatible, Formula sealed bearing hubs, 14gSS spokes, 32H	WTB ST i25 TCS disc, 29"/700c tubeless, Formula sealed bearing hubs 148 x 110 Boost, 14g SS spokes, 32H
Tires:		WTB Venture TCS Tubeless Ready, 650 x 47c, folding bead	WTB Horizon, 650 x 47mm Wire Bead	WTB Nineline TCS, 700 x 52c (29 x 2.25), TCS Tubeless Ready, Lightweight Casing, Dual DNA Compound
Brakeset:		Tektro HY/RD, Hydraulic 160mm Rotor	Tektro HD-M275, 160mm rotors	TRP HY/RD hydraulic caliper, 160mm rotors
Brake Levers:		Shimano Tiagra	Tektro alloy	SRAM APEX
Headset:	FSA 1 1/8"-1.5", Fully Integrated, 36° ACB-Sealed, 6.5mm Aluminum Top Cover	FSA 1 1/8", No.10 ZS44	FSA 1 1/8", No.10 ZS44	FSA 1 1/8" Semi-Integrated, 36° ACB-sealed, 6.5mm aluminum top cover
Handlebar:		Breezer B-Road, 6061 alloy, 31.8mm clamp, 133mm Drop	Breezer Sweeper Bar, 680mm width, 20deg backweep	Breezer Big Bar, 6061 alloy, 31.8mm clamp, 12° flare
Stem:		Breezer B-Road, 3D-forged 6061 stem body, +/-7°	3D-forged 6061 stem body, +/-7°	Breezer B-Road, 3D-forged 6061 stem body, +/-7°
Tape(Grip):		Breezer Texture Plus, made from recycled material	Breezer Ergo Cork	Breezer black
Saddle:		WTB Volt Comp 142 x 265, steel rail	WTB Volt Comp 142 x 265, steel rail	WTB Volt Comp 142 x 265, steel rail
Seatpost:		Breezer, 6061 alloy, 27.2mm diameter	Breezer, 6061 alloy, 27.2mm diameter	Breezer setback, 6061 alloy, 30.9mm diameter
Fenders/Light:			Fenders w/ struts/Headlight, Busch & Muller IQ-XS, 70lux w/ standlight / Taillight, AXA Retro, battery	
TECH:	D'fusion/BREEZE-IN	APEX/BREEZE-IN	APEX/BREEZE-IN	APEX/BREEZE-IN

	Radar Expert	Radar Café	Thunder
Price:	¥148,500 (完成車)	¥118,800 (完成車)	¥228,800 (完成車)
Sizes:	45cm, 48cm, 51cm	45cm, 48cm, 51cm	15", 17", 19"
Color(s):	Cherry Cola	Matte Cool Gray	Gray / Burnt Orange
Frame:	Breezer butted chromoly steel, BSA threaded BB, Apex disc mount 135mm QR	Breezer butted chromoly steel, BSA threaded BB, Apex disc mount 135mm QR	Breezer custom-butted-chromoly steel, BSA Threaded BB, 148 x 12mm
Fork:	Chromoly disc, 1 1/8", QR w/rack, fender & side bottle mounts	Chromoly disc, 1 1/8", QR w/rack, fender & side bottle mounts	Breezer custom-butted-chromoly steel, BSA Threaded BB, 110 x 15mm
Crankset:	Breezer 2-pc w/hollow axle, 46/30T	FSA Comet 1x, forged 2-piece, 38T	Shimano 34T
Bottom Bracket:	Sealed-bearing	FSA sealed-cartridge	Shimano threaded
Front Derailleur:	Shimano Acera T3000		
Rear Derailleur:	Shimano Deore, long cage	Shimano Deore shadow plus	Shimano 12-speed
Shifters:	Shimano Sora, 9-speed	Shimano Deore, RapidFire Plus, 10-speed	Shimano Deore 12-speed
Cassette:	Shimano HG, 11-36t, 9-speed	Shimano Deore M4100 11-42T, 10-speed	Shimano 10-51T, 12-speed
Chain:	KMC X9	Shimano HG54	Shimano
Wheelsset:	WTB STP i23 TCS disc, tubeless compatible, Formula sealed bearing hubs, 14g SS spokes, 32H	Shimano Centerlock hubs, 14g SS spokes, 32H	WTB 29" ST i30 TCS disc, tubeless compatible, Formula hubs- Boost 148/110mm, SAPIM Leader 14g spokes, 32H
Tires:	WTB Riddler Race, 700 x 45c, wire bead	Kenda Small Block 8, 29 x 1.9", wire bead	WTB Ranger TCS Light Tubeless Ready, 29 x 2.6", folding bead
Brakeset:	TRP HY/RD hydraulic caliper, 160mm rotors	Tektro HD-M275, 160mm rotors	Shimano MT500 hydraulic disc, 180/160mm rotor
Brake Levers:	Shimano Sora	Tektro alloy	Shimano
Headset:	FSA 1 1/8" Threadless, 6.5mm Aluminum Top Cover	FSA 1 1/8" Threadless, 6.5mm Aluminum Top Cover	FSA 1 1/8", No.42 internal, 36° ACB-sealed, 6.5mm aluminum top cover
Handlebar:	Oval Concepts 325, 6061 alloy, 31.8mm clamp, 125mm drop, 25 degree flare, 4 degree sweep	Breezer Riser Bar, 720mm width, 8° backweep	Breezer Riser Bar, 780mm width, 8° backweep
Stem:	Breezer B-Road, 3D-forged 6061 stem body, +/-6 degree	Breezer B-Road, 3D-forged 6061 stem body, +/-6 degree	Breezer, 3D-forged 6061 stem body, 0°
Tape(Grip):	Oval Concepts 300 bar tape, suede	Breezer lock-on	Breezer lock-on
Saddle:	WTB Volt Sport, Satin Steel Rail	Breezer riveted, steel rail	WTB Volt Comp 142x265, cromorail
Seatpost:	Breezer Setback, 6061 alloy, 27.2mm diameter	Breezer Setback, 6061 alloy, 27.2mm diameter	KS RAGE-i, 30.9mm diameter
Fenders/Light:			
TECH:	APEX/BREEZE-IN	APEX/BREEZE-IN	

	Size	Seat Tube, Center to Top	Top Tube, Effective	Head Tube Length	Seat Tube Angle	Head Tube Angle	Chainstay Length	Wheelbase	Bottom Bracket Drop	Fork Offset	Stack	Reach	Standover	Stem	Handlebar Width	Crank	Wheel Size
Inversion Team	450	450	515	100	75	70	425	1005	78	48	537.02	369.6	706.92	90	400	170	700c
	480	480	540	115	74	70	425	1023	78	48	553.05	379.73	729.91	90	420	172.5	700c
	510	510	555	130	73	70.5	425	1028	75	48	566.13	384.49	754.66	100	420	172.5	700c
	540	540	570	155	73	71	425	1030	75	48	589.91	387.32	781.57	110	440	175	700c
Doppler Pro/Café	490	490	518	100	75	68	450	1058	68	50	504	374.4	735	80	400	170	650B
	520	520	545	120	74	70	450	1059	68	50	528.9	382.4	746	90	420	172.5	650B
	540	540	560	145	73	70	450	1067	65	50	551.7	386.4	763	100	440	172.5	650B
Rader X	450	450	580	120	74	69	444	1099	75	51	568	417	775	70	480	170	700c
	480	480	590	120	73.5	69	444	1103	75	51	568	421	788	70	480	170	700c
	510	510	600	155	73	69	444	1110	75	51	601	421	762.67	80	500	175	700c
Radar Expert/Café	450	450	565	120	74	70.5	457	1068	75	45	576	393	711.52	70	400	170	700c
	480	480	575	120	72.5	71.5	457	1068	75	45	598	386	736.22	80	420	170	700c
	510	510	585	155	72.5	71.5	457	1070	75	45	612	391.4	762.67	80	420	175	700c
Thunder	15"	370	585	100	75	67.7	450	1136	72	46	610	421	765.5	45	780	170	29
	17"	420	610	100	74.5	67.7	450	1162	70	46	609	441	785.5	45	780	175	29
	19"	470	635	120	74	67.7	450	1177	70	46	627	455	811.5	45	780	175	29

このカタログに記載されている製品のカラー、仕様、価格は都合により予告なく変更されることがあります。

**[保証規定]** ●株式会社アキボウでは、弊社の指定するBREEZER正規特約店で買い上げいただいた方へ、購入日から一年間を保証対象期間と定めます。●万が一の不良発生に対する保証は、対象であるフレーム、フォーク、各パーツの交換によってのみなされ、完成車全体としての交換はいたしません。またモデルチェンジ等により同等品での交換となる場合もございますのでご了承下さい。●これらの保証を受ける権利は、BREEZER正規特約店から直接購入された最初の持ち主だけに適用され、譲渡できるものではありません。●保証は、BREEZER正規代理店によっておこなわれ、その際フレームに刻印のシリアルナンバーの報告および購入期日を証明できるレシートと保証書が必要になります。●保証の適用はお客様がお買い上げのBREEZER正規特約店によってのみおこなわれます。●BREEZER製品保証は、タイヤ、チューブ、ワイヤー、ブレーキシュー、ペダリング、ボルト、ナット、チェーン、スプリング類等の通常使用による摩耗や消耗には適用されません。また完成車の場合、純正ではない部品等の取り付けや改造によるトラブルについてもその適用外となります。●BREEZERの保証は日本国内において弊社を通じて販売されたものだけに適用されます。その他下記に示す事項にあてはまる場合は保証交換修理の対象となりません。・衝突、転倒など、使用者の不注意による製品の損傷。・ジャンプ等のフリースタイル的な走行や本来の使い方を逸脱した使用。・レース中の損傷。・購入者ご本人以外の使用。・人災、天災、地震などにより生じた損傷。・機能上影響のない音、振動。・手入れ不良、保管不良により生じたもの。●このカタログに記載されているデータ、写真等の無断転用はお断りします。

Copyrights ©2021 AKIBO Corporation All Rights Reserved.